



DC24V 電源アダプター

PSAD-05 ユーザーマニュアル

この度は、PSAD-05をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、ファーストイーサネット・メディアコンバーター
CentreCOM LMC111/LMC112/LMC113(以下、LMC110
シリーズ)用のDC24V 電源アダプターです。

最初に本書をよくお読みになり、内容をよくご理解いただいた上で、
本製品を正しくご使用ください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関
わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器
としての使用またはこれらに組み込んだ使用を意図した設計
および製造はされていません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに
組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第
三者に損害が生じても、かかる損害が直接的または間接的または
付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任
を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用
またはこれらに組み込んで使用する場合には、使用環境・条件等
に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作
防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施す
など万全を期されるようご注意ください。

1 特長

○ LMC110 シリーズに対応し、FA (ファクトリーオートメーシ
ョン)現場で一般的なDC24V 電源を、適切な電圧に変換可能
【オプション】(別売)

- マグネットキット AT-BRKT-J20
- DIN レールマウントキット AT-DRMT-J01

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせ
いたします。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確
認してください。

- PSAD-05 本体
- DC プラグ (DC 入力用)
- DC 電源ケーブル (DC 出力用、35cm、1 本)
- ユーザーマニュアル (本書)
- 製品保証書 (1 枚)
- シリアル番号シール (2 枚)

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱
包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、
緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

3 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っているると便利な情報、操作の 手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが 想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが 想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを 示しています。



安全のために

必ずお守りください



警告

下記の注意事項を守らないと
火災・感電により、死亡や大
けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のな
い分解や改造はしないでくださ
い。火災や感電、けがの原因とな
ります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

異物を入れない 水は禁物

火災や感電のおそれがあります。
水や異物を入れないように注意し
てください。万一水や異物が入
った場合は、電源供給側の電源を切
り、電源ケーブルを外してください。



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因と
なります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のある場所 には置かない

火災や感電の原因となります。



設置場所注意

表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。
本製品は DC24V で動作します。



電圧注意

正しい電源ケーブルを使用する

不適切な電源ケーブルは火災や感電の原因と
なります。
12~24AWGの3心電源ケーブルを使用し、DC
電源供給装置・設備に接続してください。



正しい電源

設置・移動のときは電源プラグを 抜く

感電の原因となります。
電源供給側の電源を切ってから、電源プラグを
抜いてください。



プラグを抜く

ケーブル類を傷つけない

特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。
ケーブル類やプラグの取扱上の注意
・加工しない、傷つけない。
・重いものを載せない。
・熱器具に近づけない、加熱しない。
・ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、
必ずプラグを持って抜く。



傷つけない

適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて
正しく設置してください。指定以外の設置部
品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原
因となります。



正しく設置

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
(仕様で定められた環境条件下でご使用ください)
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所
(静電気障害の原因となります)
- ・腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。
部品が静電破壊されるおそれがありますので、
コネクタの接点部分、ポート、部品などに素
手で触れないでください。



取り扱いにはいかに

落としたり、ぶついたり、強いショックを与え
たりしないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



プラグを抜く

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らか
い布に薄めた台所用洗剤(中
性)をしみこませ、固く絞
ったもので拭き、乾いた柔ら
かい布で仕上げてください。



ぬらすな

中性洗剤
使用

固く絞る

お手入れには次のものは使わないで ください

石油・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・
粉せっけん・みがき粉
(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書き
に従ってください)



シンナー類
不可

4 各部の名称

前面

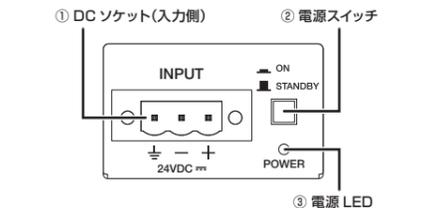


図1 前面

- DC ソケット(入力側)**
DC 電源装置に接続するためのコネクタです。本製品と入力側電源ケーブルの接続には、付属の DC プラグを使用します。

- 電源スイッチ**
LMC110 シリーズへの電源を供給・停止するためのスイッチです。

- ON 電源が供給されます。
- STANDBY 電源供給が停止され、スタンバイ状態になります。

- 電源 LED**
電源出力の状態を表示します。

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	DC24V 電源が正しく供給されており、電源スイッチがオンになっています。
		消灯	DC24V電源が正しく供給されていないか、電源スイッチがスタンバイになっています。

背面

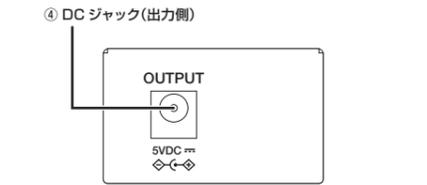


図2 背面

- DC ジャック(出力側)**
本製品から LMC110 シリーズに電源を供給する電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

5 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

設置方法

本製品は、次の方法による設置ができます。

- 平らなところへの水平方向の設置

オプション(別売)を利用することにより、次の方法による設置ができます。

- マグネットキット(AT-BRKT-J20)によるスチール面への設置
- DIN レールマウントキット(AT-DRMT-J01)による DIN レールへの設置

- 弊社指定品以外の設置金具を使用した設置を行わないでください。また、本書に記載されていない方法による設置を行わないでください。不適切な方法による設置は、火災、故障の原因となります。
- ・水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほごりがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。

- 製品に関する最新情報は弊社ホームページにて公開しておりますので、設置の際は、付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

設置準備

- **設置するときの注意**

設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- DIN レールマウントキットを使用する場合を除いて、底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本体にある通風口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほごりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子にさわらないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

設置

- **平らなところに設置する**

本製品をデスクの上などに設置して使用します。

オプションを利用した設置

- **スチール製壁面への設置**

本製品は、オプション(別売)の「AT-BRKT-J20」を使用することにより、スチール製の壁面などに取り付けすることができます。AT-BRKT-J20の取り付けについては、AT-BRKT-J20の取扱説明書をご参照ください。マグネットを使用して壁面に設置する場合は、必ず下図の○の方向に設置してください。

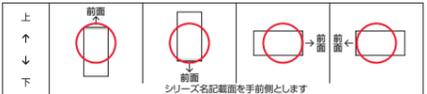


図3 マグネットを使用する場合の設置方向

- 設置面の状態によっては、マグネットの十分な強度を得られない場合があります。

- 必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができなくなり、火災や故障の原因となります。
- ・マグネットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- ・マグネットの取り付けは、マグネットキットの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外のネジなどを使用した場合、感電、火災、故障などの危険があります。

- **DIN レールへの設置**

本製品は、オプション(別売)の「AT-DRMT-J01」を使用することにより、LMC110 シリーズとセットでDIN レールに取り付けることができます。

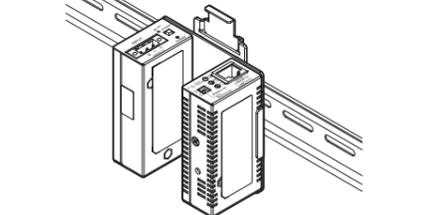


図4 DIN レールへの設置例

AT-DRMT-J01のへ取り付けについては、AT-DRMT-J01の取扱説明書をご参照ください。AT-DRMT-J01を使用してDIN レールに設置する場合は、必ず下図の○の方向に設置してください。

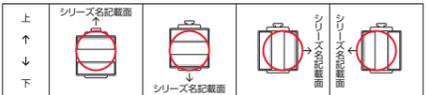


図5 DIN レールマウントキットを使用する場合の設置方向

- 必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができなくなり、火災や故障の原因となります。

6 接続

入力側電源ケーブルの接続

次の手順で、本製品とDC 電源装置を接続します。

- **DC プラグの取り付け**

本製品と入力側電源ケーブルの接続には、付属のDC プラグを電源ケーブルに装着して使用します。本製品とDC 電源装置との接続には、UL 規格に準拠した24AWG(線径0.5106mm)から12AWG(線径2.053mm)の3心電源ケーブルを使用します。本製品とDC 電源装置との距離に応じて、別途ご用意ください。

- 必ず電源が遮断されていることを確認してから作業を行ってください。電源供給が行われている状態で結線すると、感電や機器故障の原因となります。
- ・必ず付属のDC プラグを使用して接続してください。付属品以外のDC プラグを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

- 1 ワイヤーストリッパーを用いて電源ケーブルの先端の被覆を7mm程度はがします。

- 上記の推奨値以上に絶縁体をはがさないでください。また、結線後は心線が露出していないことをご確認ください。感電や機器故障、ほごりなどの付着による発火の原因となります。

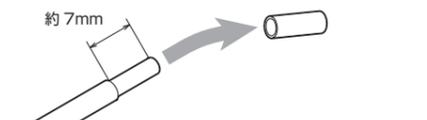


図6 電源ケーブルの先端の加工

- 2 FG(フレームグラウンド)線を接続します。付属のDC プラグに表示されている極性記号を確認し、電源ケーブルのFG線をDCプラグ左端の端子穴に差し込んで、端子穴上部のネジをマイナスドライバーで仮締めします。

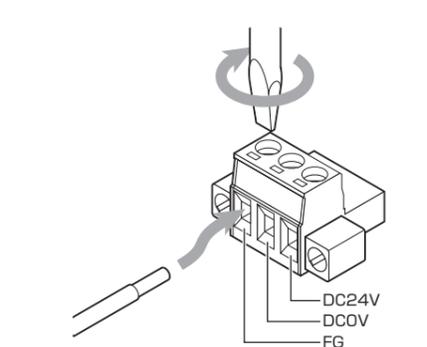


図7 DC プラグと電源ケーブルの結線

- 3 手順2と同様に、DC0V線をDCプラグ中央の一端子、DC24V線をDCプラグ右端の+端子に結線します。

- 4 ネジを締め付けトルク0.5～0.6Nmで本締めします。

- **電源の接続**

- 1 本製品の電源スイッチがスタンバイ状態であることを確認します。

- 2 入力側電源ケーブルに装着されたDCプラグを、本製品のDCソケットに接続します。

- 3 マイナスドライバーを使用して、DCプラグの左右にある拘束ネジを締め、DCプラグを製品本体に固定します。

出力側電源ケーブルの接続

本製品とLMC110 シリーズを接続します。

本製品の出力側DCジャックとLMC110シリーズのDCジャックは、大きさが異なっています。本製品に付属のDC電源ケーブルを確認して、小さい方のDCプラグを本製品のDCジャックに、大きい方のDCプラグをLMC110シリーズのDCジャックに接続してください。

本製品の起動

本体前面の電源スイッチを押します。

DC電源装置から正常に電源が供給されている場合、本製品の前面のPOWER LEDが点灯し、LMC110シリーズへの給電が開始されます。

7 トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

- **POWER LEDは正しく点灯していますか?**
 - 電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源ケーブルを使用しているか、断線していないかを確認してください。ケーブルの不良は外観からは判断しにくい(結線は良いが特性が悪い場合など)、他のケーブルに交換して試してみてください。

8 製品仕様

電源部	
定格入力電圧	DC24V
入力電圧範囲	DC21.6-26.4V
定格入力電流	0.3A
最大入力電流(実測値)	0.21A
定格出力電圧	DC5V
定格出力電流	0.6A
平均消費電力	2.8W(最大4.5W)
平均発熱量	10kJ/h(最大16kJ/h)
環境条件	
動作時温度	0～50℃
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法(突起部含まず)	
	41.5(W)×81.5(D)×25.4(H)mm
質量	
	110g

9 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

- **アライドテレシス株式会社 修理受付窓口**
 0120-860332
携帯電話／PHSからは：045-476-6218
月～金(祝・祭日を除く) 9:00～12:00
13:00～17:00

保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生命・身体に対する被害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)につきましても、弊社はその責を一切負わないこととします。

10 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- **アライドテレシス株式会社 サポートセンター**
<http://www.allied-teleis.co.jp/support/info/>
 0120-860772
携帯電話／PHSからは：045-476-6203
月～金(祝・祭日を除く) 9:00～12:00
13:00～17:00

11 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により弊社からの連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

一般事項

すでに「サポートID番号」を取得している場合、サポートID番号をお知らせください。サポートID番号をお知らせいただいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいてもかまいません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

- **製品について**

- 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)などのハードウェア情報をお知らせください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。



- **LEDの点灯状態について**

- **お問い合わせ内容について**

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に(再現できるように)お知らせください。

- **ネットワーク構成図について**

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。

- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

12 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社

13 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

14 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

15 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

16 マニュアルバージョン

2009年8月 Rev.A 初版